2016年3月期 決算説明資料

8105 堀田丸正株式会社

http://www.pearly-marusho.co.jp/

2016年3月期 業績概要

2016年3月期 セグメント別の状況(連結)

◆ セグメント別売上実績

(単位:百万円)

	•	2016 [±]	 	第3~4四		第1~2四		概況
		16/3	前年同期比	16/3	前年同期比	15/9	前年同期比	
	売上高	2,686	91.2%	1,389	91.9%	1,297	90.4%	
	AP卸	474	80.5%	253	83.8%	220	76.7%	新規取引先開拓も前年大型倒産の影響を受けて減収。
洋装事業	ニシダプランド	517	88.1%	264	83.0%	253	94.1%	既存百貨店は健闘するも、新ブランドの廃止により減収。
	丸福卸	1,695	95.7%	872	97.9%	823	93.5%	OEM(ベビー子供・HF)伸張するもミセス卸部門のマイナスをカバーできす。
	営業利益	∆18	(△6)	25	(+23)	∆43	(△29)	ニシダの新ブランド撤退コストの増加により減益。
	売上高	2,159	132.0%	1,339	157.5%	820	104.5%	
	和装東	675	103.7%	362	107.4%	312	99.7%	既存百貨店の好調に加え、新規需要取り込みにより増収。
和装事業※	和装西	835	88.4%	462	94.3%	372	81.9%	下期既存百貨店の回復あるも、前年大型店撤退(△78)の影響があり前年割れ。
	吉利卸	622	_	503	_	119	_	平成27年8月事業譲受。
	営業利益	49	(+56)	92	(+108)	∆43	(△52)	販促費、人件費、在庫削減効果により改善。吉利の事業譲受により増益。
	売上高	1,922	115.0%	1,116	117.2%	806	111.9%	
意匠撚糸事業	国内	1,160	110.7%	711	113.2%	449	106.9%	大手アパレルメーカーとの取り組みにより増収。
	上海	762	122.1%	405	125.0%	357	119.0%	中国内販向けの得意先開拓により増収。
	営業利益	109	(+30)	81	(+23)	29	(+8)	国内事業の収益が大幅改善し増益。
寝装事業	売上高	679	103.0%	363	104.6%	316	101.6%	ギフト販売が順調に推移し増収。
	営業利益	29	(+4)	20	(+5)	9	(△1)	

[※]和装事業に含む吉利卸は、平成27年8月に事業譲受した株式会社吉利を表したものです。 ()内は前年差異。

2016年3月期 業績予想に対する状況

(単位:百万円)	2016/3期 連結実績	2016/3期 連結計画	公表数値 差異	概要
売上高	7,451	7,519	∆68	吉利の当初計画未達による 売上減。
営業利益	81	37	+44	売上総利益率の改善及び販売 管理費の削減が進んだことに 加え、事業譲受した吉利にお いて当初予測値より売上総利 益が上回ったことにより営業
経常利益	77	39	+38	利益は公表値から44百万円の改善となった。
親会社株主に帰属する当期純利益	40	16	+24	

2016年3月期 連結業績概要

(単位:百万円)	2016/3期 実績	2015/3期 実績	前年同期比	概要
売上高	7,451	6,915	+536	吉利の事業譲受により 622百万円売上増
売上総利益	2,406	2,173	+233	吉利の事業譲受により 192百万円寄与し増収
売上総利益率	32.3%	31.4%	+0.9Pt	192日月月旬子 0 垣収
販売管理費	2,324	2,365	△41	吉利の事業譲受により153 百万円増加。不採算部門の
販管費比率	31.2%	34.2%	△3.0Pt	
営業利益	81	△192	+273	
営業利益率	1.1%	△2.8%	+3.9Pt	
経常利益	77	△166	+243	
経常利益率	1.0%	△2.4%	+3.4Pt	
親会社株主に帰属する 当期純利益	40	7	+33	
当期純利益率	0.5%	0.1%	+0.4Pt	

2016年3月期 個別業績概要

(単位:百万円)	2016/3期 実績	2015/3期 実績	前年同期差	概要
売上高	6,222	5,473	+749	丸福の合併効果により 売上増。
売上総利益	2,057	1,824	+233	丸福の合併効果により増収。
売上総利益率	33.1%	33.3%	△0.3Pt	
販売管理費	2,040	2,005	+35	
販管費比率	32.8%	36.6%	∆3.8Pt	
営業利益	16	△181	+197	子切笠が明の様と日志しによ
営業利益率	0.3%	△3.3%	+3.6Pt	不採算部門の構造見直しによ り販売管理費を削減。
経常利益	20	∆158	+178	丸福合併効果もあり営業利益 増加。
経常利益率	0.3%	△2.9%	+3.2Pt	
当期純利益	9	△56	+65	
当期純利益率	0.1%	△1.0%	+1.2Pt	

2016年3月期 連結貸借対照表

	連結貸借対照表				
(単位:百万円)	15/3	16/3	前年同期比		
流動資産	4034	3955	▲ 79		
現金・預金	985	815	▲ 170		
受取手形・売掛金・電債	1455	1568	113		
棚卸資産	1533	1504	▲29		
固定資産	1088	1045	▲ 43		
有形固定資産	576	565	▲ 11		
無形固定資産	41	30	▲ 11		
投資その他資産	470	449	▲ 21		
総資産	5122	5001	▲121		
流動負債	1835	1825	▲ 10		
支払手形・買掛金・電債	1308	1184	▲ 124		
短期借入金	240	303	63		
1年内長期借入金	51	47	▲ 4		
固定負債	190	135	▲ 55		
長期借入金	116	69	▲ 47		
負債合計	2025	1959	▲ 66		
純資産合計	3097	3041	▲ 56		
負債・純資産合計	5122	5001	▲ 121		

財務構造

自己資本比率 60.8% 流動比率 216.7%

2016年3月期 キャッシュフローの状況

<u> </u>	71/1////	
(単位:百万円)	15/3	16/3
営業活動によるキャッシュフロー	▲ 144	89
税金等調整前当期純利益	35	81
売上債権の増減額	165	117
棚卸資産の増減額	▲ 51	45
関係会社売却益	▲232	_
投資活動によるキャッシュフロー	712	▲ 172
営業譲渡による支出	_	▲ 200
貸付による支出	▲300	▲1
貸付金の回収による収入	754	24
関係会社売却による収入	254	_
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 79	▲ 84
短期借入金の純増額	80	63
長期借入金返済による支出	▲ 65	▲ 50
配当金支払い	▲ 91	▲ 91
現金及び現金同等物の増減額	490	▲ 170
現金及び現金同等物の期首残高	495	985
現金及び現金同等物の期末残高	985	815

[※]吉利事業譲受による増加。売掛債権238百万円、商品137百万円 買掛債務57百万。

2017年3月期 通期連結業績予想とセグメント計画

◆2017年3月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)	2017/3期 連結予想	2016/3期 連結実績	増減
売上高	7,792	7,451	+341
営業利益	82	81	+1
経常利益	78	77	+1
親会社株主に帰属する当期純利益	50	40	+10

◆2017年3月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)		上高	セグメント利益		
(半位・日77日)	17/3	前期比	17/3	前期差	
連結	7,792	104.6%	82	+1	
洋装事業	2,613	97.2%	50	+68	
和装事業	2,528	117.1%	56	+7	
意匠撚糸事業	1,972	102.6%	112	+2	
寝装事業	674	99.3% t#%友会 4.75	38	+9	

※連結売上高、経常利益、当期利益は連結相殺を含んでおります。

◆2017年3月期 在庫削減計画

(単位:百万円)	14/3 在庫	15/3 在庫	16/3 在庫	17/3 在庫	前年同期差
合計	1378	1490	1266	1200	△66
洋装事業	507	601	484	467	△17
和装事業	641	640	532	479	△53
意匠撚糸事業	180	194	197	199	2
寝装事業	50	55	53	55	2

2017年度の新たな取り組み

◆単元株式数の変更

「売買単位の集約に向けた行動計画」 ⇒ 売買単位 100株への統一

平成28年10月1日 1000株 → 100株へ

◆株式併合(株主総会承認可決が条件)

平成28年10月1日 2株につき1株の割合で併合の実施

株式併合前の発行株式総数(平成28年3月31日現在)	49,280,697株
株式併合により減少する株式数	24,640,349株
株式併合後の発行株式総数	24,640,348株

◆株式給付信託(BBT)導入(株主総会承認可決が条件)

コーポレートガバナンスコードへの対応(取締役会の役割責務)

目的:中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高める

取締役・執行役員・子会社取締役へ新たな株式報酬制度を導入

株式価値の責任を株主と共有

~中期目標~

売上高600億円にむけて・・・ 2015/3 2016/3 2017/3 2021/3

売上高 70億 ⇒ 75億 ⇒ 78億 ⇒ 100億

M&Aの推進

M&A *0億 ⇒ 10億*

⇒ 500億

2015年8月傑吉利事業讓受

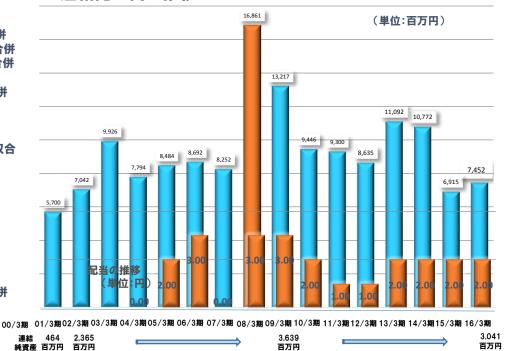
M&Aの実績(土地取得売却も含む)

取得件数 19件(取得資金 1,616百万円) 売却件数 6件(売却収入 2,943百万円)

● M&Aの歩み

- 01/3 当社、ヤマノグループ入り
- 01/10 千代田のきもの(株) 取得 02/4吸収合併
- 02/3 ソフランリビング(株) 取得 04/10吸収合併
- 03/8 (株) よねはら 取得 04/10吸収合併
- 04/4 (株)HAMANO1880 営業譲受
- 04/7 (株)天創 取得 08/7吸収合併
- 05/7 (株)SAKAMURA 営業譲受
- 07/4 堀田産業(株) 吸収合併 東京ブラウス(株) 取得 タケオニシダ・ジャパン(株) 取得12/4吸収合 供
- 07/9 堀田(上海)有限公司 取得 (株)松崎 取得
- 08/6 松崎生産(株) 取得
- 08/11 四菱㈱ 営業譲受
- (株)HAMANO1880 売却 東京ブラウス(株) 売却
- (株) 松崎 売却 09/6 松崎生産(株) 売却
- 09/7 丸福商事(株) 取得 14/10吸収合併
- 13/4 エマイユ 事業譲受
- 13/10 HMリテーリングス(株) 営業譲受
- 14/4 (株)西田武生デザイン事務所 取得 HMリテーリングス(株) 売却
- 15/8 (株)吉利 取得

● 連結売上高の推移



意匠撚糸事業の中期目標

2016年事業規模 20億 ⇒ 2020年事業規模 28億

	2012年実績	2013年実績	2014年実績	2015年実績	2016年実績	2017年予算	2020年目標
堀田ファンシーヤーン (単位:百万円)	934	928	1,032	1,114	1,226	1,260	1,500
堀田上海 (単位: 千元)	29,549	33,582	35,606	35,566	39,672	42,500	67,700
(単位:百万円)	(567)	(645)	(684)	(683)	(762)	(816)	(1,300)
合計 (単位:百万円)	1,501	1,573	1,716	1,797	1,988	2,076	2,800

(1元=19.2円)

意匠事業の概要

Ⅰ販売の流れ

①原料仕入れ⇒撚糸加工⇒染色加工⇒商社経由ニッターに販売⇒製品⇒納品

当社の事業

②原料仕入れ⇒撚糸加工⇒糸商へ販売⇒糸商が染色加工⇒糸商がニッターへ販売⇒製品⇒納品 当社の事業

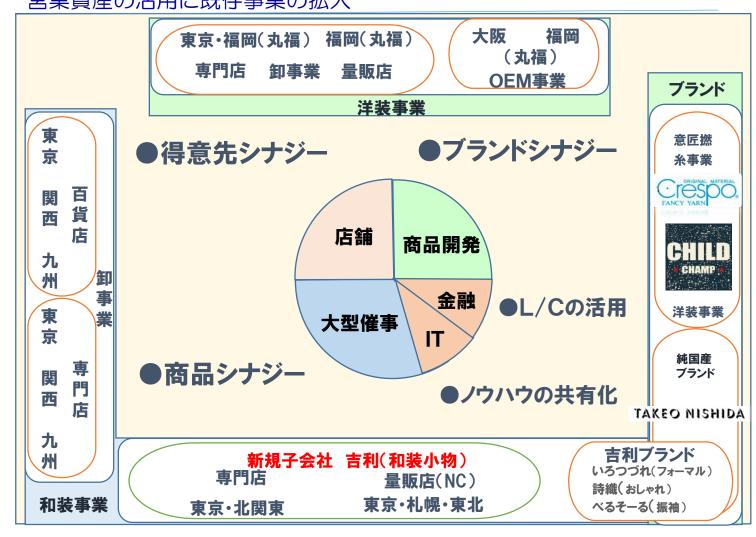
Ⅱ当社の強み

- ①春夏素材(特にストレッチ素材、きれい目ストレート素材)に強い。 他社は秋冬中心で春夏中心は当社のみ
- ②他社と比較し少人数で運営ができている。一人あたりの生産性が高い。
- ③各営業の知識が豊富で提案型の営業ができる。他社はカタログ品中心で決まったものを中心に販売。

Ⅲ販売先

		得意先	ブランド
		三陽商会	EPOCA TO BE CHIC MACKINTOSH LONDON
	围	ワールド	アンタイトル リフレクト コルディア
四 内 事	事	オンワード樫山	23区 組曲 iCB
来		イトキン サンエーインターナショナル 他	200ブランド以上
	韓国	開拓。	‡
中国	中国	哥弟(グーディー)	グーディー AMASS
事 業	内販	H&M(インターナショナルブランド)	cos

営業資産の活用に既存事業の拡大



会社概要

商 号 堀田丸

堀田丸正株式会社

所 在 地

東京都中央区日本橋室町4丁目1番11号

設 立

1933年2月 (創業1861年)

上 場

1974年4月 (東京証券取引所 証券コード:8105)

代 表 者

取締役会長 山野彰英 取締役社長 井澤 一守

事業内容

和装品、洋装品、寝装品、貴金属、宝石、毛皮製品等の卸売販売 意匠撚糸の製造・販売

連結子会社

4社 (2016年3月現在)

資 本 金

1.975百万円

発行済株式数

49, 280千株 (一単元:1000株)

3, 398千株 (自己株式数)

(2016年3月31日現在) (2016年3月31日現在)

株主数

3, 530名

会社沿革

堀田丸正グループの歩み

文久元年 明治27年10月 昭和31年2月 昭和49年4月 平成12年3月 平成16年9月 平成19年4月 平成19年4月 平成21年4月 平成21年6月 平成21年6月 平成22年6月 平成22年 平成24年3月 平成24年4月 平成25年4月 平成25年10月 平成26年4月 平成26年10月 平成27年8月

増田善兵衛により創業 日本橋大伝馬町にて呉服問屋を開業 五十鈴会 発会式(帝国ホテル於) 東京証券取引所市場第二部に上場 第三者割当増資により、ヤマノグループの一員へ (株)丸正ベストパートナーグループ(人材管理)への転化(現・連結子会社) 堀田産業㈱吸収合併 タケオニシダ・ジャパン(株)グループ入り 得意先店舗引受け(ポコメロ 5店舗(婦人洋品店舗販売)) 丸福商事㈱グループ入り (株)ヤマノシ・ュエリーシステムス・より事業譲受(絵麻亥由 6店舗(婦人洋品店舗販売)) 得意先店舗引受け(絵麻亥由 2店舗)(婦人洋品店舗販売)) 丸正創業150年に至る(西暦 1861年創業) HMリテーリングス(株)設立 和装小売事業譲受(HMリテーリングス㈱)による新事業分野へ タケオニシダ・ジャパン㈱吸収合併 (株)西田武生デザイン事務所の株式一部取得(現・連結子会社) HMリテーリングス㈱をYHCへ売却 丸福商事㈱吸収合併 (株) 吉利より事業譲受(和装小物卸売事業)(現・連結子会社)